



～入学式そして対面式～

4月5日、あたたかい春の陽気の中、入学式がおこなわれました。背筋をまっすぐ伸ばして話を聞いている姿、呼名された時、大きな声で返事をする様子から、1年生みんなの中学校生活に対する前向きな気持ちを感じることができました。

次の日の4月6日には、対面式が行われました。2、3年生の上級生たちから、歓迎の言葉や、各種委員会の説明、中学校の生活についての話を聞きました。

入学式と対面式では、松野佑乙奈さん、臼井ゆうなさんが、それぞれ堂々と、そしてハキハキと代表の言葉を伝えてくれました。



「入学式」 新入生代表 1年3組 松野 佑乙奈さん

穏やかな春の日に、私たちは湯河原中学校の入学式を迎えることができました。本日は、このような立派な入学式を行っていただき、大変感謝しています。

小学校とは環境が大きく異なる中学校では、どんな生活がまっているんだろうと期待と不安が入り混じった複雑な気持ちです。

中学生では、この場にいる新しい仲間たちや先輩方と協力して色々なことに挑戦していこうと思います。そのため、部活動や行事に積極的に参加することを意識していこうと思います。

これから共に湯河原中学校で学ぶ仲間たちと、中学生として一步一步進んでいけるよう努力していきます。

「対面式」 新入生代表 1年2組 臼井 ゆうなさん

今日は、私たち1年生の為にこのような会を開いてくださりありがとうございます。

私は、入学する前に、大きく環境が変わるので少し不安に思っていたのですが、3月の中学校見学で、生徒会の方々が優しく丁寧に校内を説明してくれたり、2、3年生の方々が実際にとても楽しそうに部活動をしていたりしている様子を見て、私も早くその仲間に入りたいなと前向きな気持ちになりました。私の中学校での目標は部活動と勉強の両立をしっかりとすることです。

中学校では、小学校に比べ、学習内容も難しくなり、教科も増えます。また、年に4回の定期テストは、テスト範囲も広く直前で何とかなるものではないと思うので、日頃から授業の復習をしていきたいです。部活動では、先輩や顧問の先生の話をよく聞いて、少しでも先輩たちに近づけるように頑張りたいです。

私たち1年生は、分からないことが多々あると思いますが、これからは湯河原中学校の一員として、よろしくをお願いします。

○「人のためになる喜び」を！

入学式から3日が過ぎました。各クラスでは学活の時間を利用して、学級目標や委員会、係活動、掃除分担など色々なことを決めていきます。各クラスの様子を見ると、先生の顔をしっかり見て、話を聞いています。また、委員会アンケートでは、多くの生徒が積極的に取り組み、委員会を選んでいました。

対面式の委員会紹介では、「委員会の活動を通して、人のためになる喜びを知ることができました」と3年生の先輩が言っていました。ぜひ、1年生のみんなにも、委員会を通して「人のためになる喜び」を経験してほしいです。

○いよいよ明日から授業開始！

授業が、8日（金）からはじまります。授業予定を確認し、忘れ物をしないように、前日にしっかり準備をしましょう。最初の授業は、配付された教科書、資料集だけを持ってきてください。ノートの種類やそれ以外の持ち物などは、各教科で説明します。

「1年生の授業を教えてください先生方」

教科担任	1組	2組	3組	4組
国語	守屋楓			
社会	久保田勇貴			
数学	高橋杏奈・角野孝平			
理科	桑原紀明			
音楽	村上弘幸			
美術	木口芽衣			
保健体育	今井智之・岩瀬多三恵・鈴木章悟			
技術	志田 浩彰			
家庭	山谷萌々花			
英語	加茂谷暢介・三澤麻子・ALT			



☆生徒指導担当の先生から☆

対面式の中で、生徒指導担当の鈴木先生から、「いじめ」について話がありました。

「受け止め方は、人によって違う」

いじめとは、相手が「嫌だ」、「つらい」と思ったら「いじめ」であり、学校生活で、お互いに関わる中で、そうした場面が色々なところにある。

そして、「悪口、あだ名、ちょっかい」などは、それをやっている人、言っている人に悪気がなくても、それをされた人がどう思っているのかを考えることが大切である。受け止め方は、人によってまったく違うので、大丈夫な人もいれば、すごく傷ついてしまう人もいる。

また、言われた人、された人が、嫌な表情をしているとは限らない。表面上は、何もないように見えても、実は、心の中ではすごく嫌な思いをしている場合もある。

だから、自分の言ったことや自分がした行動が、相手に「どう思われているのか？」を常に考え、相手の思いを大切にして接していける人になってほしい。